

対象事業		主要な道路の整備：40県営農道（広域農道）			
区分	評価項目	評価区分	配点	備考	
必要性 配点2.5点	計画交通量	A 計画交通量4,000台/日以上	4		評価A 19以上 評価B
		B 計画交通量1,500台/日以上4,000台/日未満	3		
		C 計画交通量5,00台以上1,500台/日未満	2		
		D 計画交通量500台/日未満	1		
	代替道路	A 唯一の道路である	2		13~18 評価C
		B 代替となる道路がある	0		
	ネットワーク (道路網)	A 地域の主要道路(国・県道)を結ぶ路線である(2路線以上)	B 地域の主要道路(国・県道)に通じる路線である(1路線)	5	
C 地域の主要道路(国・県道)に通じる路線でない			3		
A 中山間地域の活性化に資する			4		
B 中山間地域の活性化に寄与しない		0			
A いくつかの市町村内を結ぶ		B 市町村内の道路	2		
			1		
受益面積	A 1,000ha以上	8			
	B 500ha~1,000ha未満	6			
	C 30ha以上~500ha未満	4			
重要性 配点1.5点	関連計画との整合	A 県計画に位置付けがある又は他の計画に関連(2個以上)	6		評価A 12以上 評価B 8~11 評価C 7以下
		B 県計画に位置付けがある又は他の計画に関連(1個以上)	4		
		C 該当なし	0		
設計上の環境配慮	A 環境配慮をしている	4			
	B 環境配慮をしていない	0			
地域の法的な位置付け	A 農産物の産地指定等の位置付けがある	5			
	B 農産物の産地指定等の位置付けがない	0			
効率性 配点1.5点	B/C(費用対効果)	A B/C 1.2以上	6		評価A 12以上 評価B 8~11 評価C 7以下
		B B/C 1.1~1.2未満	4		
		C B/C 1.0~1.1未満	2		
	事業効果の早期発現	A 事業年数 3年未満	5		
		B 事業年数 3年~5年未満	3		
		C 事業年数 5年~10年未満	1		
コスト縮減	D 事業年数10年以上	0			
	A 全体的に構造物・規格等についてコスト縮減を実施している。	4			
	B 部分的に構造物・規格等についてコスト縮減を実施している。	2			
C コスト縮減を実施していない	0				
緊急性 配点2.5点	安全性の向上	A 防災計画等の位置付け、又は緊急時に主要道路の代替機能を有する	9		評価A 19以上 評価B 13~18 評価C 12以下
		B 特別な位置付けはない	0		
	各事業特有の緊急性	A 農産物の新たな産地化や拡大が図られる	7		
		B 農業生産の近代化等により農産物の産地維持が図られる	3		
		A 農業用施設(堆肥センター、集出荷施設)・公共公益施設に通じる(5箇所以上)	9		
		B 農業用施設(堆肥センター、集出荷施設)・公共公益施設に通じる(1~4箇所)	5		
C 市場・農業用施設(堆肥センター、集出荷施設)・公共公益施設に通じない	0				
計画熟度 配点20点	地域からの要望	地域住民の内発的な活動が強い	6		評価A 15以上 評価B 10~14 評価C 9以下
		市町村からの要望がある	3		
		特に要望がない	0		
	事業情報の共有	関係者以外に広く周知(概ね市町村単位)	6		
		関係者中心に周知	3		
		特に周知していない	0		
	住民参加の状況	住民が計画策定に直接参加	8		
		住民や市町村の意見を計画策定に反映	4		
		住民意見は反映していない	0		
合計(100)点				総合評価 A 75以上 B 50~74 C 49以下	